

騒音量測定ユニット (ODR-639オプション)

Model AP-1638 仕様書

1. 概要

本器は、負荷試験用データ記録装置ODR-639と組み合わせて、騒音レベルの変化も記録できるようにするユニットです。

騒音レベルの記録を、ODR-639の電圧・電流・電力と同時に最大 100 時間記録することができます。騒音計の設定も自動で行います。

騒音計は計量法上の型式承認を受けている普通騒音計ですので、記録結果をいろいろな目的のエビデンス作成にもご利用いただけます。

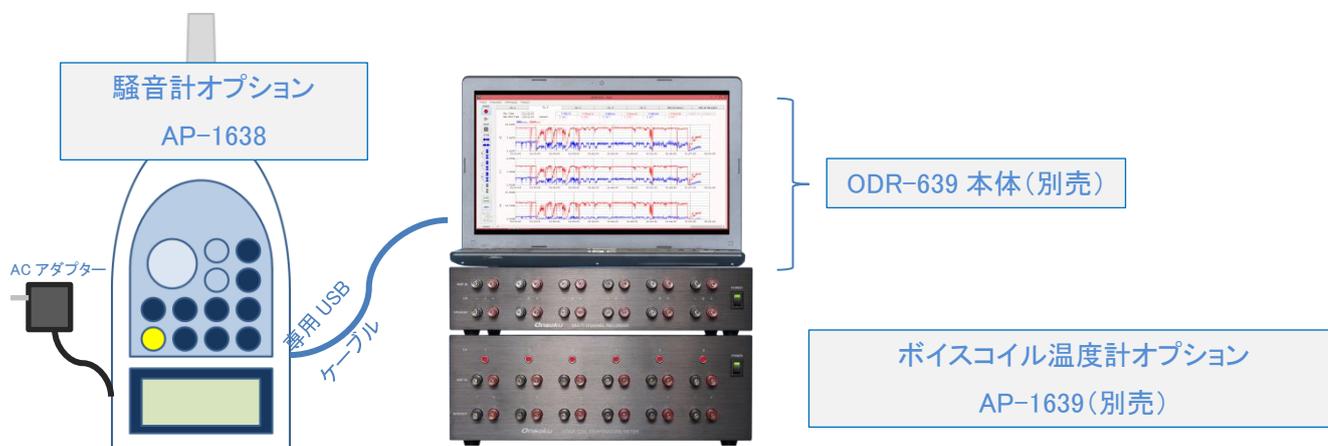
2. 性能

- ・騒音計仕様 : 計量法 普通騒音計
JIS C1509-1:2005 クラス2
IEC 61672-1:2002 Class II
- ・周波数補正回路 : A特性 (標準), C特性, フラット特性も設定可
- ・動特性 : Fast (標準), Slow, Impact も設定可
- ・インターフェース : 専用USBインターフェースケーブルにて
ODR-639パソコンと接続 (同梱)
- ・電源 : AC100V 50/60Hz ACアダプター (同梱)
- ・消費電力 : 約1W
- ・使用温度・湿度 : -10~50℃ 30%~90% 結露しないこと
- ・寸法 : 86(W)×285(H)×46(D)mm (突起物含まず)
- ・重量 : 約0.4Kg

3. 製品構成

普通騒音計, ACアダプター, 専用USBインターフェースケーブル

4. 接続図



* 改良の為、予告なく仕様を変更する事があります。*